

「在宅緩和ケアの現況調査」ご協力をお願い

謹啓

桜花の候、皆様ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

「在宅緩和ケアの現況調査」は、2015年まで緩和ケア診療所連絡協議会が調査主体となり行われてまいりましたが、2016年より日本ホスピス緩和ケア協会を調査主体として行っております。

つきましては、2022年の「在宅緩和ケアの現況調査」へご協力を賜りたく、よろしくお願いいたします。

なお、調査項目は添付の「調査票見本」にある項目になります。ほとんどの項目が臨床的な判断を必要としない項目であり、医療事務の方でも調査を実施いただけます。

調査をお任せする方に添付資料をお渡しくださいますようお願いいたします。

本調査へのご協力は任意になります。しかし、わが国の在宅緩和ケアの現況の把握や今後の在宅医療の充実のために重要な調査と考えております。また、調査結果を参加施設にフィードバックいたしますので、貴施設の現況の把握や振り返りのためにご活用いただけます。大変ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、何卒ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

謹白

2022年4月

記

- ・ 調査手順の概要
- ・ 調査票見本（※実際には、Excelでのデータ入力になります）
- ・ 在宅緩和ケアの現況調査 2022年版 入力マニュアル
- ・ 情報開示ポスター案
- ・ 2020年度調査結果報告書（前年度回答施設のみ）

以上

【お問い合わせ先】

NPO 法人日本ホスピス緩和ケア協会 事務局
〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口 1000-1
ピースハウスホスピス教育研究所内
電話 0465-80-1381 FAX 0465-81-5521
E-mail zaitaku@hpcj.org

「在宅緩和ケアの現況調査」調査手順の概要

本調査は、在宅診療を終了・中断したすべてのがん患者を登録し、会員施設の診療実績を把握することを目的としています。2022年調査の概要は下記になります。

【手順】

- ・貴施設から訪問診療を受けたがん患者のうち、2022年1月1日～12月31日に在宅診療を終了・中断したすべてのがん患者について、終了・中断時にデータ登録をしてください。
- ・「在宅診療の終了・中断」とは、在宅診療を受けるがん患者が死亡・入院・在宅医の変更（転居など）等の理由により在宅診療を終了または中断し、今後在宅診療が行われない（または再開される見込みがない）こととします。
- ・調査項目は臨床的な判断を必要としない項目がほとんどであり、医療事務の方でも調査を実施いただけます。調査時間は患者1名あたり5分程度を要します。
- ・調査手順について詳しくは調査マニュアルをご参照ください。
また、ご不明な点がございましたら、協会事務局までお問い合わせください。

【データ登録】

- ・調査項目は、「調査票見本」にある項目になります。それら項目について、Excelファイルにデータ入力をしてください。
- ・Excelファイルは日本ホスピス緩和ケア協会ホームページの下記URLからダウンロードできます。（トップページ中段にあるお知らせから「在宅緩和ケア現況調査」をクリック＞データ入力シート（調査票））
https://www.hpcj.org/pcc/data_sheet2022.xlsx

【データ提出】

- ・2023年の3月頃にデータ提出のご案内をいたします。
- ・データはExcelファイルにより提出をお願いします。どうしてもExcelでの提出が困難な場合は、印刷した調査票に記入して提出いただくことも可能です。

【倫理的配慮】

- ・氏名・住所等を匿名化された患者データを日本ホスピス緩和ケア協会に提供することについて、患者に対して情報開示が必要になります。対面での説明や同意取得は不要です。
- ・情報開示の方法は貴施設の判断にお任せします。（例>ポスター掲示、ホームページ掲載）
ポスター掲示の場合は雛形を日本ホスピス緩和ケア協会ホームページの下記URLからダウンロードできますので、適宜改変して活用ください。（トップページ中段にあるお知らせから「在宅緩和ケア現況調査」をクリック＞情報開示ポスター）
<https://www.hpcj.org/pcc/poster.docx>

【お問い合わせ先】

NPO 法人日本ホスピス緩和ケア協会 事務局
〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口 1000-1
ピースハウスホスピス教育研究所内
電話 0465-80-1381 FAX 0465-81-5521
E-mail zaitaku@hpcj.org